

除草剤適正使用キャンペーンについて

公益財団法人日本植物調節剤研究協会

当協会では、水稲用除草剤の効果の安定と水田外への流出防止のため、散布前後の水管理の徹底を啓発する活動を行っています。

一般に、水稲用除草剤は、散布後有効成分が水中に溶け出し、水田水を介して水田土壌の表層に拡がって除草効果を発揮します。このため、散布後に水を止め、水田外への成分の流出を防ぐことは、除草効果を安定させると

もに環境への影響を小さくすることになり、特に散布後7日間落水、かけ流しをしないことが重要です。

この点について注意を促す内容のキャンペーン広告を、会員会社の協力を得て、水稲除草剤の散布時期に新聞に掲載するとともに、当協会ホームページでも紹介しています。こうした適正使用キャンペーンは、平成15年(2003年)から毎年継続して実施し、

現在に至っています。

キャンペーン広告では、かけ流しをさせないための水管理法として、当協会が推奨している「除草剤散布後水田水がなくなるまで給水しない止水管理」を平成24年(2012年)より紹介しています。これらの水管理法の詳細については、当協会ホームページ(<https://www.japr.or.jp/tekisei/>)をご覧ください。

2024年度 水稲除草剤適正使用キャンペーン

水稲用除草剤《散布後7日間》は田んぼの水※を外に出さない

※「水田水」、「田んぼの水」は稲の栽培期間中に水田に湛る田面水のこと。

薬剤成分の流出を防止し、安定した除草効果が得られます。

このキャンペーンに協力、推進しています。

アピログロウMX
1キロ粒剤・ジャンボ・エアー粒剤

イザナギ
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボSD
200SD粒剤

イネリーグ
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ

ウィードコア
1キロ粒剤・ジャンボSD・200SD粒剤

エンペラー
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ
SD250

エナジー
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ

カウンシル エナジー
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ

カウントダウン
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ

カラット
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ
400FG

クワダ
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ
400FG

クワダ
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ
400FG

サラブレッドGO
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ
400FG

シタビ
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ
400FG

セーダジャガー
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ

セーダプラス
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ
200FG

セーダFMX
1キロ粒剤・ジャンボ

ダクシヨット
フロアブル・ジャンボSD 200SD粒剤

デオレ
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ/顆粒/エアー粒剤

バトラス
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ

フルバグーmx
1キロ粒剤・ジャンボ

ラオウ
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ

レオセーダ
1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ

ラベルをよく読み、適正に散布

7日間
かけ流しをしない

除草剤散布後、
水田水※がなくなるまで
給水しない
止水管理を提案します

通常の
水管理

田植前及び播種前の
散布でも、散布後7日
間は落水しない!

畦畔のひび、穴等を
補修し、事前に水持
ちを確認する!

水田水※がなくなったら、かけ流ししないように速に給水する。

自然減水

除草剤散布

詳細はHPへ! <https://www.japr.or.jp/>

2024年度キャンペーン協賛会社

ISK 石原産業株式会社

アドニス エスケー・エスバイオテック

KAKEN 科研製薬株式会社

協友アグリ株式会社

クミアイ化学工業株式会社

CORTEVA agriscience

syngenta

住友化学

日産化学株式会社

NICHINO 日本農薬株式会社

バイエル

北興化学工業株式会社

三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社

五十商標